

---

---

# 全国市長会 週報 = JACM WEEKLY NEWS =

第 1475 号 令和 2 年 2 月 3 日発行

---

---

◆ 国の会議等の動き	1
◆ 市長の選挙	2
◆ 市長の退任	2
◆ 全国市長会 行事予定	2
◆ 全国都市数	2

---

---

## ◆◇◆ 国の会議等の動き ◆◇◆

《 1 月 27 日（月） 》

「障害者政策委員会（第49回）」が開催され、障害者政策委員会の意見取りまとめ（案）について審議。本会から辻・和泉市長が出席した。

[社会文教部]

《 1 月 27 日（月） 》

「第37回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会」が開催され、ワクチンの接種間隔、予防接種施策等について審議。

本会から川俣・那須烏山市長が出席し、予防接種施策について、造血幹細胞移植後の接種等の費用に対する助成が、自治体によって格差が生じていることや副反応被害に係る補償を国から担保されていないことを踏まえ、国民であれば同じ条件で予防接種を受けられるよう、協議していく必要がある等の発言を行った。

[社会文教部]

《 1 月 31 日（金） 》

「第51回子ども・子育て会議」が開催され、子ども・子育て支援新制度に関する予算案等について審議。

本会から茂木・安中市長が出席し、①少子化の傾向に歯止めがかからない現状を踏まえ、国及び市町村の子ども・子育て支援施策の一層の充実のため、予算の増額確保について特段の努力をお願いしたい、②今回の公定価格の改定による市町村や施設への影響や効果をしっかりと検証し、さらなる支援の充実につなげられたい、③新制度の複雑化や市町村の負担軽減等といった課題について、地域の実情を十分に踏まえた検討を早期に開始されたい、④放課後児童クラブについて、市町村が「新・放課後子ども総合プラン」に基づく質

の改善や量の拡大等に対応できるよう、施設整備や運営に係る支援を拡充されたい、⑤保育の現場・職業の魅力向上検討会での議論をきっかけとして、保育所等で働くことを希望する方が増えることに期待する等の発言を行った。

[社会文教部]

《 1月31日（金） 》

「第124回社会保障審議会医療保険部会」が開催され、医療保険制度改革等について審議。本会から横尾・多久市長が出席し、社会保障制度の持続可能性を守っていくため、能力に応じた負担をしながら国民全員で制度を支えていくことが大事である等について発言を行った。

[社会文教部]

《 2月3日（月） 16：30 》

「第4回幼児教育・保育の無償化に関する協議の場幹事会」が開催され、幼児教育・保育の無償化に関する取組状況等について審議。本会から吉田・本庄市長が出席予定。

[社会文教部]

## ◆◆◆ 市長の選挙 ◆◆◆

(選挙日) (市名) (市長名) (期数)  
2月2日 京都府京都市 門川大作 4期

[総務部]

## ◆◆◆ 市長の退任 ◆◆◆

(退任日) (市名) (市長名)  
1月28日 長野県駒ヶ根市 杉本幸治  
1月31日 山梨県甲州市 田邊篤

[総務部]

## ◆◆◆ 全国市長会 行事予定 2月3日～2月28日（4週間） ◆◆◆

(月日)	(時間)	(会議名)	(場所)	(所管)
2月17日	15：00	全国基地協議会・防衛施設周辺整備全国協議会合同役員会	全国都市会館（第1会議室）	社会文教部

[企画調整室]

## ◆◆◆ 全国都市数 令和2年2月3日現在 ◆◆◆

= 815 都市 =

政令指定都市	20
中核市	58
施行時特例市	27
一般市	687
特別区	23

[調査広報部]

---

---

**【 発 行 】**

全国市長会 調査広報部

〒102-8635 東京都千代田区平河町 2-4-2

TEL:03-3262-2316 FAX:03-3263-5483

ホームページ : <http://www.mayors.or.jp>

内容・記事に関するお問い合わせメール : [jacm@mayors.or.jp](mailto:jacm@mayors.or.jp)

---

---

「週報」の情報は全国市長会HPでもご覧いただけます。

---

---